

新しい就労支援事業所のカタチ

～利用者のストレングスを引き出す支援とは～

障害を抱えていても自分のやりたいことをやってみたい、やりがいを見つけたいと思う気持ちを実現するためには利用者自身は、支援者はどうすればよいのか？また、利用者がどこか「通える事業所」を利用するのではなく、自分自身が「通ってみたい・この事業所でいろんなことにチャレンジしてみたい」と前向きになれる支援とはどのような方法なのか？など……。そのモヤモヤ、この講演会で答えが見つかります。ぜひご参加ください！

- ・ 日時：令和3年10月23日（土）10：00～12：00（受付9：30～）
- ・ 場所：オンライン（zoomにて実施） 参加費無料

・ 講師：神谷 牧人 氏（株式会社アソシア代表取締役CEO）

・ 対象者：阪神地域にある就労支援継続支援A型／B型、就労移行支援等の事業所職員、特別支援学校の進路指導教員、相談支援専門員等、就労支援に携わる方々

・ 研修内容

- 1.アソシアってどんなところ？
- 2.就労支援の最近の動向について
- 3.アソシア川西での支援方法の実際
- 4.質疑応答



- ・ 募集人数（先着順）：50名程度（zoom.ひと事業所につき2名まで）
10名程度（現地での受講+施設見学あり。）

・ お申し込み方法

①<https://peatix.com/?lang=ja> または下記 OR コードより新規登録の上ログインしてください。

②サイト内より研修名を検索し、申し込みをしてください。

③定員になりしだい締め切りとなります。ご了承ください。

・お問い合わせ先

相談支援課 担当 岡山

・ Tel:0798-47-9959

Mail r.okayama@sunago.or.jp



※お問い合わせがある場合は、なるべく上記メールアドレスにてお願いいたします。

※コロナウイルスの感染状況により、急遽開催が中止になる可能性があります。ご了承ください。

講師の略歴



神谷 牧人（株式会社アソシア代表取締役**CEO**）

1999年より家族会が運営する作業所に勤務。**2007**年に理想の福祉に触れたくてデンマークへ留学。帰国後は、障害者自立支援法の施行に伴い、社会福祉法人の傘下に入る形で合併となり、地活や**B**型で相談支援専門員やサービス管理責任者に従事する。

2009年に独立し、沖縄で株式会社アソシアを起業。精神疾患や発達障がいがある若い方々への支援を中心に、カフェの運営による就労移行支援、就労継続支援**B**型、生活訓練、放課後等デイサービス、相談支援事業、グループホーム等のサービスを提供している。

また放デイでは通信高校とも連携し、中卒や高校中退の若者たちが高校卒業資格を目指しながら、集団生活の中で好きなことを見つけるサポートを行い、進学や就職をサポートしている。最近では沖縄県やうるま市のほか、兵庫県神戸市や川西市など、行政からの事業も受託し**18**歳未満の若い貧困層や若年妊産婦へのキャリア支援も行っている。

アソシアの代表として現場に従事するかたわら、沖縄県内の**4**市町村の自立支援協議会の委員や、大学非常勤講師、ラジオ番組で福祉のコーナーを**2**年半担当するなど、地域活動や啓発活動、人材育成にも積極的に関わる。